

回復期 リハビリテーション病棟 とは

脳血管疾患または大腿骨頸部骨折などで、
医学的・社会的・心理的なサポートが必要な
患者さんに対して、多くの専門職種がチームを組んで
集中的なリハビリテーションを実施し、心身ともに
回復した状態で自宅や社会へ戻って
いただくことを目的とした病棟です



【リハビリテーション専門医5名、認定医1名】

入院
申し込み

入院中の急性期病院より
お申し込み下さい

入院適応
検討

判定会議にて入院適応を
検討いたします

検討結果や
入院日を
連絡

紹介もとへ
ご連絡いたします

入院



入院までの流れ

回復期リハビリテーション病棟に関する
お問合せは下記までお願いします

お問合せ

地域医療連携室

TEL 075-706-7602

FAX 075-706-7763

受付時間

月～金/9:00～16:00

土/9:00～12:00



あすかい
病院
[北館] 2階
回復期
リハビリテーション
病棟

あすかい
病院
[南館]

- 京阪電車/出町柳駅から徒歩15分
- 叡山電車/元田中駅から徒歩5分
- 地下鉄/今出川駅から市バス201・203系統「銀閣寺」行 乗車5分
「百万遍」下車 徒歩5分
- 地下鉄/東山駅から市バス206系統「北大路バスターミナル」行 乗車15分
「飛鳥井町」下車 徒歩3分

公益社団法人信和会

京都民医連あすかい病院

〒606-8226 京都府京都市左京区田中飛鳥井町89

TEL 075-701-6111 (代)

ホームページ <http://www.shinwakai-min.com/kyoto2hp/>

地域から信頼される
リハビリテーションに
強い病院

回復期
リハビリ
テーション
病棟の
ご案内



当院では差額ベッド料はいただいておりません



公益社団法人信和会

京都民医連あすかい病院



日本医療機能評価機構付加機能
(リハビリテーション機能 ver.3.0)
認定病院



回復期リハビリテーション病棟入院料1、体制強化加算

当院の特徴

2002年に開設した
経験豊かな
回復期リハビリテーション
病棟(回リハ病棟)51床です

6ランクある、
回リハ病棟のうち、
厳しい基準をクリアした
最高ランクを
獲得しています

急性期病院に併設された
回リハ病棟のため
各科の専門医が在籍し、
柔軟な対応が可能です

365日質の高い
リハビリテーションを
提供します。
セラピストによる
1対1での
リハビリテーションを
一日2~3時間行います

透析中の方も
入院可能です



バス乗車訓練

自転車訓練 ●理学療法/屋外訓練を積極的に行い、患者さんに合わせて自転車乗車・公共交通機関の練習も実施しています



調理訓練 ●作業療法/家事動作などはもちろん、高次脳機能障害のリハビリテーションにも力を入れています



言語聴覚療法 ●失語症のリハビリテーションに加えて、嚥下機能リハビリテーションでも実績を上げています



カンファレンス ●栄養向上がリハビリテーションに必須と考え、栄養カンファレンスも毎週実施しています

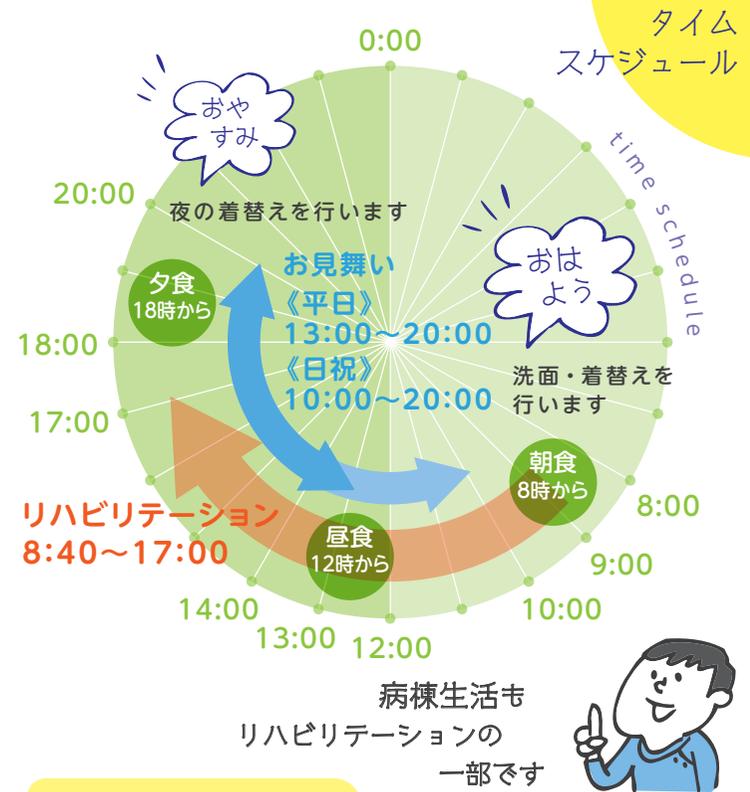


家屋評価 ●相談員、セラピスト、病棟スタッフで在宅生活について検討します 積極的に家での動作練習を行います



病棟訓練

リハビリテーション室



レクリエーション

[春]お花見・[夏]夏祭り・[秋]運動会・[冬]クリスマス会など四季折々、楽しく活動できる取り組みを行っています



入院から退院までの流れ

医師、看護師、介護士、相談員、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、薬剤師、管理栄養士が介入します

入院当日
入院時面談
病棟案内

病状・生活歴など伺いリハビリテーションの参考にします

入院から数日
情報収集

身体機能・コミュニケーション・認知機能・家屋など情報収集をします

入院から一週間以内
初回カンファレンス

多職種が集まり、患者さんの状況を報告しあい、治療方針・退院時の目標などを検討します

入院から一ヶ月
カンファレンス
(毎月実施します)

リハビリテーションの進捗状況・退院調整の状況などにより、退院の目的を検討していきます

必要時
面談
在宅調整

退院前カンファレンスの実施、外泊など必要に応じて実施し、不安なく退院出来るようにサポートします

退院

退院後、外来・通所・訪問リハビリテーション(理学療法・作業療法・言語聴覚療法)の体制もあります。必要に応じて継続してご利用が可能です